

令和3年 4月21日

志木市議会議員 様

議員氏名 岩下 隆 

志木市議会議員政務活動費収支報告書

志木市議会議員政務活動費交付条例施行規則第5条 第1項 の規定  
第2項

に基づき、次のとおり令和2年度の政務活動費収支報告書を提出します。

1 収入

政務活動費 330,000 円

2 支出

(単位 円)

項 目	金 額	備 考
調査研究費		
研 修 費	25,660	地方議会総合研究所議員e21-参加
広 報 費	302,718	「L3の会」会派ポスター作成-押し、市政ポスター作成
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資料作成費	3,900	宛名7-7作成出力用の事務機器代
資料購入費		
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	332,278	

3 残額 0 円

- ※1 備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。
- ※2 領収書等の原本を添付すること。

領収書等添付用紙

区 分 (※該当する区分にチェック)	支出番号									
<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費										
領収書、明細書等貼付欄										
<h1 style="margin: 0;">領収証</h1>		<p style="font-size: 2em; margin: 0;">No 1</p> <p style="margin: 0;">No .....</p> <p style="margin: 0;">2020 年 11 月 2 日</p>								
<p style="margin: 0;">岩下隆 様</p> <hr style="border: 1px solid black;"/> <p style="margin: 0;">金額 <b>¥25,000</b></p> <hr style="border: 1px solid black;"/>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; padding: 5px;">内</td> <td style="padding: 5px;">消費税等</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">現金</td> <td style="padding: 5px;"> </td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"> </td> <td style="padding: 5px;"> </td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"> </td> <td style="padding: 5px;"> </td> </tr> </table>		内	消費税等	現金					
内	消費税等									
現金										
<p style="margin: 0; text-align: center;">但 11月2日セミナー受講料として 上記正に領収いたしました</p>										
<div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 60px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin-bottom: 5px;"> <span style="font-size: 8px;">収入印紙</span> </div>	<p style="margin: 0;">〒112-0011</p> <p style="margin: 0;">東京都文京区千石2-34-6</p> <p style="margin: 0;"><b>株式会社 地方議会総合研究所</b></p>									

注意 : 領収書、明細書等は重ならないように貼ってください。



No. 3

支払当り  
¥14,355-

領収証

安藤 敏彦 (株) 様

金額

金額	¥17,750-
----	----------

但 折込料 14500 枚 A3 版

R3 年 3 月 26 日 上記正に領収いたしました

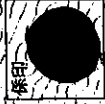
内訳	
現金	
小切手	/
手形	/

消費税額等 (%)

コクヨ ウケ-390

読売新聞・日本経済新聞  
**志木東部専売所**  
 埼玉県志木市本町5丁目21番1号  
 電話 048 (471) 203・11  
 (有) 神山新聞店

No. 19-29



No. 4

必1人当り  
¥22,393-

領収証

しきの会  
鈴木 安藤 吉澤 岩下 河野様

金額

¥111,969-  
但 手ラシ配布代にて

2021年 3月 29日 上記正に領収いたしました

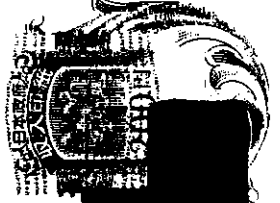
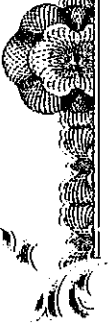
内訳

消費税額等(10%) 10,179

101,790

株式会社 SKI

埼玉PRセンター  
埼玉県狭山市東三ツ木243-9  
TEL04-2937-5081 FAX04-2937-5089





領 収 証



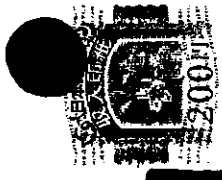
しぎの会 館本 藤 若手 様

3 年 3 月 30 日

¥ 50,000.-

内訳(税込税別)  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

上記の金額正に領収いたしました  
但し レポート ボーディング料



振替印

Angie 有限会社 アンジー  
〒353-0001 埼玉県志木市上宗岡4丁目1番35号  
TEL.048-476-5845 FAX.048-476-5849

No.5 \* m e 17 / 0,000 -

# 領収書

No. 6

2021年03月30日

しきの会 鈴木 安藤 吉澤 岩下 河野 御中

※素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。  
 F記の金額正に領収いたしました。  
 可卒よろしくお願ひ申し上げます。

株式会社プリントパック

〒617-0003

京都府向日市森本町野田3-1

TEL 0120-977-920

FAX 075-935-6890

S支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

明請求金額 55,270円 (税込)

納品期日 7営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC25806246	品名：しきの会折込 A3 / 両面4色 / コート90 / 15,000部×1種類 / 加工1：トンボ仕上がり断裁 (ご注文サイズでお納め) 加工2：	1	55,270	55,270
	お一人当り ¥11,054-			
合 計				55,270

## 特記事項

※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、

印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。

※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

# 領収書

No. 7

2021年03月30日

しきの会 鈴木 安藤 吉澤 岩下 河野 御中

素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。  
記の金額正に領収いたしました。  
卒よろしくお願ひ申し上げます。

株式会社プリントパック

〒617-0003

京都府向日市森本町野田3-1

TEL 0120-977-920

FAX 075-935-6890

支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

請求金額 91,780円 (税込)

納品期日 7営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
AG25805832	品名：しきの会 A3 / 両面4色 / コート90 / 23,000部×1種類 / 加工1：二つ折り 加工2：	1	91,780	91,780
	※1人当たり ¥18,356-			
合 計				91,780

## 記事項

※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、

印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。


※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

領収書等添付用紙

区 分 (※該当する区分にチェック)	支出番号
<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費	

領収書、明細書等貼付欄

No. 8

<b>領 収 書</b>		No. _____
<u>岩下 隆 様</u>		2021年3月30日
★ <b>¥226,120</b>		(税込)
但 議会レポート作成・新聞折込費一式として		
上記正に領収いたしました。		
内 訳	(株)TOMYコーポレーション	
税抜金額	¥205,564	代表取締役 
消費税額(8%)	¥20,556	〒353-0001埼玉県志木市上宗岡5-4-17



注意 : 領収書、明細書等は重ならないように貼ってください。



領収書等添付用紙


区 分 (※該当する区分にチェック)	支出番号
<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費	
領収書、明細書等貼付欄	

No. 8

請 求 書

令和3年3月29日

岩下 隆 様


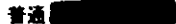

株式会社 TOMYコーポレーション  
 代表取締役   
 〒353-0001  
 埼玉県志木市上宗岡5-4-17

議会レポート作成・新聞折込費一式として  
 下記の通りご請求申し上げます。

ご請求金額

¥226,120

税込

	品 名	数 量	単 価(円)	金 額	備 考
1	B4チラシ(マット、四六判90kg、両面カラー)	16,000	9.754	156,064	
2	新聞折込料 ※1,000部は手配り用納品	15,000	3.300	49,500	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
お振込先			小 計	205,564	
 普通 			消費税(10%)	20,556	
株式会社TOMYコーポレーション 代表取締役 			合 計	226,120	



領収書等添付用紙

区 分 (※該当する区分にチェック)	支出番号
<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費	
領収書、明細書等貼付欄	

No. 10

amazon.co.jp

注文番号 [REDACTED] の領収書  
このページを印刷してご利用ください。

岩下隆 様

発行日: 2021年3月31日

注文日: 2021年3月30日

Amazon.co.jp 注文番号: [REDACTED]

ご請求額: ¥ 3,900

2021年3月30日に発送済み

注文商品

1点 筆王 Ver.25 オールシーズン(最新)Win対応  
販売: アマゾンジャパン合同会社

価格

¥ 3,900

コンディション: 新品

お届け先住所:

岩下 隆  
353-0004  
埼玉県 志木市本町  
3-2-27

配送方法:

お急ぎ便

支払い情報

支払い方法:

JCB | カード番号の一部: [REDACTED]

商品の小計: ¥ 3,900

配送料・手数料: ¥ 0

請求先住所:

岩下 隆  
353-0004  
埼玉県 志木市本町  
3-2-27

注文合計: ¥ 3,900

ご請求額: ¥ 3,900

クレジットカードへの請求

JapanCreditBureau(下4けたが [REDACTED]): 2021年3月30日: ¥ 3,900

注文の状況を確認するには、注文内容をご覧ください。

利用規約 | プライバシー規約 ©1996-2020, Amazon.com, Inc. and its affiliates

注意 : 領収書、明細書等は重ならないように貼ってください。

令和3年4月2日

## 政務活動費研修報告書

研修期日 令和2年11月2日～令和2年11月2日

研修項目

- 1 自治体議員による  
市長と自治体について
- 2 活かし方  
について

### 研修内容

地方議会総合研究所

1. 「議員による市長の活かし方!? ～市長と終えて見えてきたこと～」

講師 / 元藤沢市長・海老根靖典氏

午前10時～正午

2. 「自治体で活かし議員とは? ～市長経験者が議員の質問を斬る!～」

講師 / 前逗子市長・平井竜一氏

午後1時～5時

※ 研修レポートを添付

報告者 (氏名) 若下 隆

# 研修受講報告書

岩下 隆

2020年11月2日、地方議会総合研究所による「自治体議員による市長と自治体の活かし方」を受講しましたので、下記の通り報告いたします。

## 記

研修名：「自治体議員による市長と自治体の活かし方」研修

講師：元藤沢市長・海老根靖典氏、前逗子市長・平井竜一氏

会場：アットビジネスセンター池袋駅前本館501号

開催時間：10:00～17:00

目的：一般質問のスキル向上と議員による自治体の活性化

私自身が学び感じましたことを出来るだけ率直にレポートいたします。この日、参加者は私を含め、愛媛県議や吹田市議をはじめ十数人で、午前中は、元藤沢市議（4期）、元藤沢市長（1期）を務めた海老根靖典講師が、「議員による『市長の活かし方』～落選して見えてきたこと～」について、市長として取り組んだ実体験から分かったことなどを赤裸々に披露されました。

海老根氏は、冒頭で「市長の活かし方」もいいが「殺し方」もやりたいねとセミナー事務局に伝えたらよろしくないと言われてしまったが、「成功体験」より「失敗体験」のほうが実になると語り始めました。

私は、直感で「何かやらかしてしまった方なのかな」と思いつつ、ユニークな切り口だなと感じながら氏の講義に耳を傾けました。「殺し方」については、実は後に説明がなされたので、言いたいことは全て伝えたいという氏の飾らないお人柄にふれることができました。

さて、自治体も企業も「経営」の視点を共通点として4年間の藤沢市長時代の取り組みについて、「市民目線による市民経営」を紹介されました。具体的には、100人委員会による地域経営会議を市内13地区それぞれに作り、市民視点による「藤沢市新総合計画書」としてまとめました。

地域の実情を見て、地域分権を推進するために、100以上ある自治会、町内会、市民活動団体などへも市長自ら回ったといます。

また、藤沢市の人口構造と同じ程の割合で、若い人も含め市民を集めて「討論型世論調査」も実施。また、2008年11月には藤沢市の公共施設マネジメント白書を作り上げました。その背景には公共施設の耐震化などの経費が1200億円もかかってしまうこともあり、施設の稼働率などを実態調査し公表しました。公共施設マネジメントを志木市でも現在、取り組まれていますので、後ほど質問させていただきました。

海老根氏は2009年、第4回マニフェスト大賞の首長部門で最優秀賞を受賞されまし

た。講評を見ると「マニフェストへの造詣が極めて深い。それが完成度の高いマニフェストと実行着手の素早さ、水ももらさぬ推進体制、多層的評価や進行管理のあり方などに表われている。市民の先進性、学との連携など地の利を生かし、「地方政府」確立に向け、新たな視点を入れたマネジメント改革等、実行を軽快に、かつ力強く展開してきた。意欲ある姿勢がマニフェスト政治の独創的なスタイルを生み出している。『公共施設マネジメント白書』の公表、『地域経営会議』などの先導性は高い評価に価する」とあり、力を注がれた結果が分かりました。

マニフェスト作成については、2008年の市長選の際（初当選）、108のマニフェストを作ったといます。それから、朝から晩まで職員と1本あたり20分程度のディスカッションをして、他の自治体も参考にしながら職員と164項目のマニフェストを策定。新総合計画にも盛り込みました。

市内に54ある小・中学校へも全校訪問し、各校の学習進度がまちまちなことも分かったといます。松下幸之助さんも言っています「**現地現場**」が大切ということを実感したそうです。

私は真実を調べてはいませんが、「藤沢市役所食堂で火災報知機を取り外してバーベキューをしていたとして、藤沢署は市長や市幹部ら13人を消防法違反の疑いで書類送検した」という報道がありました。海老根氏によると、「職員と飲み会をやっているなかで、バーベキューをやってみよう」というような現場での展開だったようです。それによって、バーベキュー市長と揶揄されるほど、マスコミに叩かれて2期目の選挙で落選した経験を赤裸々に語られました。

最後に松下政経塾2期生の海老根氏は、松下幸之助さんの「成功するまで続ける。最後まであきらめない。だから失敗したことがない」ことを紹介し、「凡事徹底が大切で、ひたむきな姿が人の心を打つから、これに勝るものはない」と呼びかけました。

私は、公共施設マネジメントについて「志木市も取り組んでおりますので留意点はないでしょうか？」と質問し、海老根氏から、施設の利用状況など知らない市民が多いので、実態を公表すること、民間の知恵を生かすこと、経営視点を持つことなどの回答をいただきました。

午後からは「自治体議員を活かす議員とは？市長経験者が議員の質問を斬る！」と題して、前逗子市長で一般社団法人公共経営研究センター事務局長の平井竜一氏の講義がありました。平井氏は、1966年横浜市生まれで、31歳で逗子市議（3期）、40歳で逗子市長となり3期を務めた経験があります。

その後、自治体を活かす議員になるために、市議会定例会での一般質問について、市長から見た「良い質問、悪い質問、普通の質問」という逗子市長時代の実体験を踏まえ、解説が始まりました。まず、吹田市や丸亀市、遠方では久留米市からの参加している市議・県議へ「あなたの議会は、当初予算を否決したことがありますか？」と直球の質問が投げかけられました。○と×が大きく書かれた用紙が配られたのですが、ほぼ全員が「無い」という×印の紙を上げて答えていました。

平井氏は、逗子議会では毎回可決というわけではないといます。調べてみると、平井市

長（3期目）時代の平成28年や平成29年の第1回議会（3月）に上程された当初予算は修正可決と審議結果に記されていました。

平井氏は、参加者に対し「一般質問の答弁を執行部と事前調整していますか?」「継続して追及している特定の政策課題はありますか?」といった議会での一般質問について現状を聞いた上で、「平井流あるある」という一般質問のタイプ別類型を紹介。シナリオ通りに質問・答弁する出来レース型、執行部と事前に答弁調整なしに行う**批判追求型**、**要望アライ型**、**自己満足型**、**政策論争型**といった5つのタイプを説明されました。

そして、平井氏が勧める「政策論争型」は、問題点を分析し、対案を示しながら行政の見解を質し、実現に導くタイプだといいます。さらに、あくまで個人的な見解とされていましたが、市長から見た「良い質問」とは、①現状の問題点と原因を的確に分析、②将来ビジョンと合致した政策を示す、③具体的解決策の提案があるなど6つのポイントを解説。

また、「悪い質問」として、①調べれば分かることを質問する、②行政の取り組みの進捗と見解を聞くだけ、③具体的な解決策の提案がない、④行政批判に終始するといった7つのパターンも経験値からご教示いただけましたので、自分の質問を振り返ることができました。

私のような新人議員が、悪い質問・普通の質問から抜け出す着眼点も教えていただき、ここでは平井氏が志木市議会の議事録で見つけたという私の質問を例に取り上げていただきました。その質問とは、「小規模企業振興に関する条例制定について」で商工会からの要望という、まさに「要望アライ型」であり、市長からの答弁により、条例制定をするまでもなくとされてしまっていたので、×との指摘を受けました。条例制定へつなげる切り口、理論の展開方法に難があったことを認識できましたので有意義でした。

さらに、参加者がグループに分かれ、かつリモート参加の市議の方もメンバーに入って、予算案の可否について、それぞれディスカッションしながら意思決定をしていくロールプレイング的な課題を行い、各地から参加された議員の考え方にもふれることができました。

以上

上記、ご査収の程よろしくお願ひ申し上げます。